

2006年12月1日

EFI Fiery® Color Server for the DocuColor 5000 Digital Press をご使用のお客様へ

富士ゼロックス株式会社
EFI, Inc

=====
EFI社は英語版文書の記載内容のみを承認しており、本文書の日本語への翻訳には関与していません。
EFI社は本文書の日本語への翻訳の正確性を保証せず、また本件に関する日本語版文書の内容はEFI社を拘束するものではありません。

EFI Fiery Color Server for the DocuColor 5000 Digital Press
セキュリティ対策に関する情報

このたびは、DocuColor 5000 Digital Press をご利用いただき、まことにありがとうございます。
本書では、DocuColor 5000 Digital Press で採用しておりますマイクロソフト社製 Windows® XP Embedded OS を搭載した EFI Fiery Color Server for the DocuColor 5000 Digital Press (以下、Fiery EX50 と略す) を運用する際の、セキュリティ対策に関する情報を説明しています。
Fiery EX50 をご利用になる前に、本製品の取扱説明書と併せて、本書に記載している情報をご確認ください。

- * Fiery EX50 は、EFI 社によりカスタマイズされた、マイクロソフト社製 Windows® XP ベースの組み込み専用 OS (Windows® XP Embedded) を採用しています。そのため、Windows® XP Embedded に存在するセキュリティ上の各種脆弱性の影響を受ける可能性があり、設置後の本製品の運用において、それらの脆弱性を利用するウイルス等に感染する可能性があります。
- * 脆弱性修正プログラムの適用および使用等、設置後の本製品に関するセキュリティ対策につきましては、本製品をご利用になるお客様に必要な対策をお願いすることになりますのでご了承ください。
- * マイクロソフト社より提供されている各種脆弱性修正プログラムを Fiery EX50 に適用した場合、動作に影響を与える可能性が EFI 社より警告されております。そのため、Fiery EX50 に対する脆弱性修正プログラムの適用につきましては、事前に EFI 社と当社において Fiery EX50 での動作が確認された修正プログラムの適用を当社よりお客様にお願いすることになります。EFI 社と当社により動作確認がなされた修正プログラムに関する情報は、当社からお客様に対し都度ご案内するとともに、当社の公式ウェブサイト (<http://www.fujixerox.co.jp/>) にも掲載いたしますので、それらの情報に基づき、必要な修正プログラムの適用作業を実施してください。
- * Fiery EX50 は、カラーサーバー本体へのウイルス対策ソフトウェアのインストールが可能です。ただし、ウイルス対策ソフトウェアにより、自動実行される処理 (例：自動リアルタイムスキャン、自動定期 (定時) スキャン、自動パターンファイル更新など) は、全て「無効 (OFF)」に設定してください。 自動実行処理を無効にする詳細手順につきましては、各ウイルス対策ソフトウェアのマニュアルを参照ください。
- * Fiery EX50 でウイルススキャンを実施する場合、必要に応じて手動にてウイルススキャンを実施してください。 ウイルススキャン実行中は Fiery EX50 は使用できません。 必ず、処理中のユーザージョブがないことを確認の上、スキャンを行ってください。
なお、当社では以下に記載したウイルス対策ソフトウェアにつきまして、自動実行処理を「無効」にした状態で、Fiery EX50 上で使用可能なことを確認しております。
当社はこれらのウイルス対策ソフトウェアに欠陥がないことを保証するものではありません。
また、EFI 社と当社はこれらのウイルス対策ソフトウェアの有効性についての確認および保証はしていません。

* ウイルス対策ソフトウェア使用上の注意事項

- ・ ウイルス対策ソフトウェアでウイルススキャンを実施する時は、事前に Fiery EX50 のネット接続を解除（本体よりネットケーブルをはずす）し、Command WorkStation®上で処理中のユーザージョブが存在しないことを確認した上でスキャンを行ってください。
- ・ EFI 社及び当社は、Fiery EX50 上にインストールしたウイルス対策ソフトウェアの自動実行処理が、「有効」に設定された状態での使用はサポートしていません。
- ・ Fiery EX50 に搭載されているオペレーティングシステムの言語に対応したウイルス対策ソフトウェアをご使用ください。
- ・ 通常の印刷ジョブに限らず、下記のファイルについてもスキャンを実行して下さい。
 - ◇ リムーバブルメディア(CD-ROM/R/RW, DVD-ROM)上にあるファイル
 - ◇ Fiery EX50 で使用されているネットワークドライブおよび共有ディレクトリ
 - ◇ その他 Fiery EX50 上のすべてのファイル
- ・ 長期にわたって Fiery EX50 を使用しない時は、ウイルス対策ソフトウェアを使用して、Fiery EX50 上のすべてのファイルをスキャンして下さい。
- ・ 万一、ウイルスに感染した場合、次の手順に従ってウイルスを駆除することを推奨します。
 - ◇ HDD のフォーマットを実施する
 - ◇ システム・ソフトウェアを再インストールする
- ・ Fiery EX50 上で動作することが確認されているウイルス対策ソフトウェア「マカフィー ウィルススキャン プラス 2007」(マカフィー株式会社)

* 2006 年 12 月 1 日時点で、次の URL よりセキュリティ対策に関する情報を参照することができます。なお、下記の URL は変更される可能性があるため、最新の URL にて確認してください。

- ・ セキュリティ対策全般に関する情報
 - ・ マイクロソフト社 <http://www.microsoft.com/japan/security/>
 - ・ マカフィー株式会社 <http://www.mcafee.com/Japan/>
- ・ 本製品に関する情報
 - ・ 富士ゼロックス株式会社 <http://www.fujixerox.co.jp/>

重要事項

上記ウイルス対策ソフトウェア使用上の注意事項に従ってウイルス対策ソフトウェアをインストールすることは、EFI 社所定の Fiery EX50 の保証条件には影響しません。しかし、ウイルス対策ソフトウェアに起因する問題やバグに対して EFI 社はそれらウイルス対策ソフトウェアをアンインストールするのを解決方法とする場合があります。上記の情報や使用上の注意事項は Windows® XP Embedded の脆弱性を悪用されることやウイルスの拡散を防止するために活動をしている Fiery EX50 の管理者に対して追加情報として提供します。本文書で記載される情報は、Fiery EX50 の管理者に対して「現状のままで」提供されます。また、本文書で記載される情報は、予告なく変更されることがあります。なお、本文書で記載される情報には、誤りや不正確な情報が含まれている可能性があり、EFI 社及び当社によるいかなる責任、保証、表明も表すものではありません。EFI 社及び当社は追加情報に関して、明示か黙示かを問わず、商品性または特定目的への適合性を含むがこれらに限定されないその他のすべての事柄について一切保証を行いません。EFI 社及び当社は追加情報に起因して、あるいは関連して発生したあらゆる損害、利益の喪失、データの誤り、二次損害、特別損害、付随的損害、間接的損害について、EFI 社及び当社がそれらの損害が発生する可能性を認識していた場合でも損害を賠償する責任を負いません。

「EFI」「Fiery」「Command WorkStation」は米国特許商標庁および/またはその他諸国における米国 EFI 社の登録商標です。

「Windows」は米国およびその他諸国における米国 Microsoft Corporation(マイクロソフト社)の登録商標です

以上